

日銀神戸 支店長の 視 点



竜田博之氏

11月以降、神戸ほか、複数のアラマソン大会にエントリーしている私は、残暑が厳しい中ではありますが、さほりたい気持ちと日々闘いつつ、練習三つに励んでおり、最近では三宮から須磨まで走るのがお家に入ります。

須磨には、須磨離宮公園や、須磨寺がありますが、来年の大河ドラマ「光る君へ」の主人公、紫式部の源氏物語に関係がある、「現光寺」も面白いです。

源氏物語では、全54帖の中で、光源氏が須磨と明石で過ごす帖があります。現光寺の石碑には、光源氏が教人の従者と京から須磨に退去した際に、住み住まいしていたところと古来より語り継がれて

須磨の観光スポット 充実に期待

きていて、このことから以前は、源氏寺、または源光寺と呼ばれていたと書かれています。

実際には、平安時代の歌人である在原業平の兄の行平が流された齋屋先を設定に生かしたとされていますが、現在は寂しさを感しない場所であるのも不思議です。

須磨海浜公園では、この月からバーベキュー場を持つカフェや、海老が有名な全国チェーンのレストランができて、きれいな海がある中で公園にもお洒落な施設が増えています。

来年6月には、旧須磨海浜水族園が、神戸須磨シーワールドとしてリニューアルされます。地元の方のみならず県内外の多くの方を呼べる観光スポットとしてますます期待できそうです。

私事の練習に話を戻すと、来月には、舞子まで距離を延ばした練習を数回はしたいと思っています。秋分の日も過ぎたので、早く涼しくなると良いですね。